

『自転車走行空間』の整備について

～ 良好な自転車交通秩序の実現のために ～

近年のエコブームや健康志向の高まりの中、自転車の利用人口が増加傾向を続け、自転車は自動車と並ぶ交通主体のひとつになりつつあります。しかし、一方で自転車に関連する事故が増加し、県内における平成 22 年度中の自転車関連の交通事故件数は 5,791 件で交通事故全体の約 16% を占め、前年と比較しても 192 件の増加となっています。

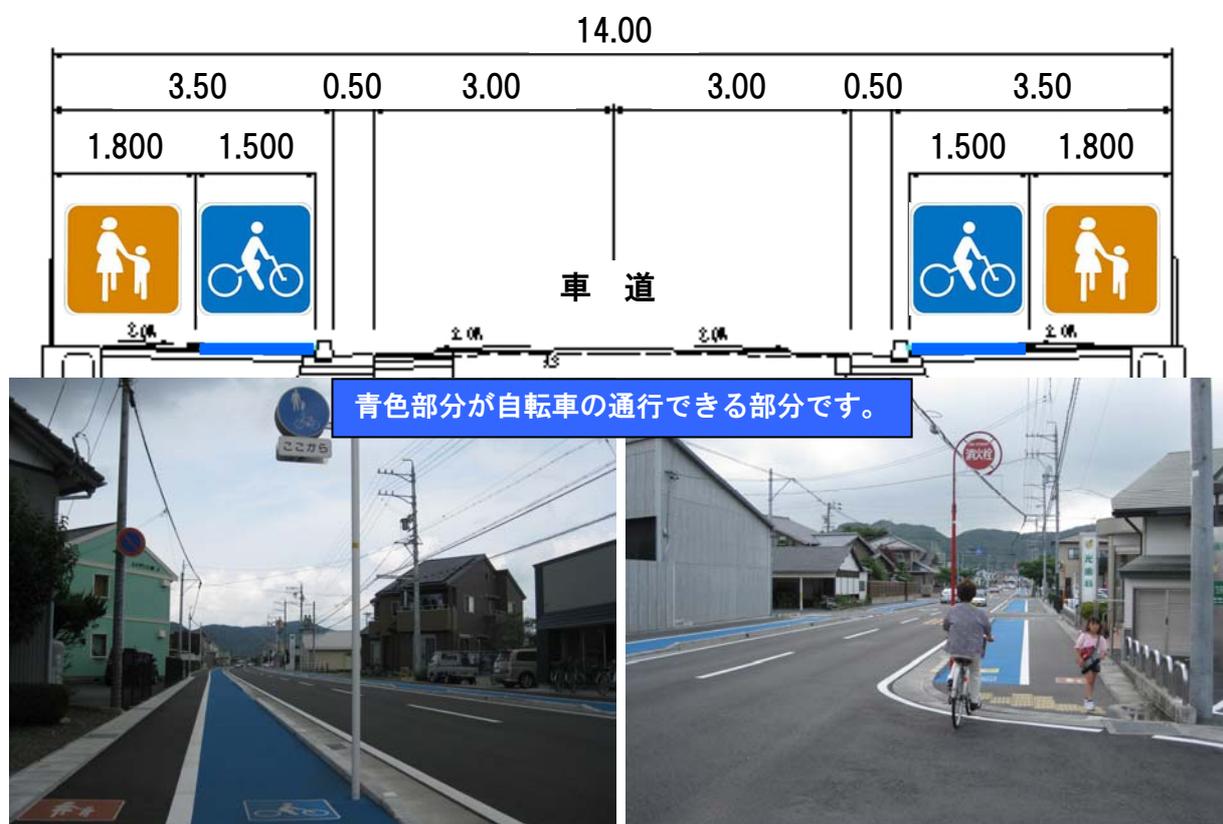
このような状況から、静岡県では歩行者と自転車とが錯綜することによる事故を防ぐため、『自転車走行空間』の整備として、歩道内に自転車走行レーン（青色）を設ける施策を行っています。

当事務所で平成 20～23 年度までに整備した『自転車走行空間』箇所は、以下のとおりです。

このような歩道を通行される場合は、通行区分を守って安全に道路を利用させていただきますようお願いいたします。

【管内の実施箇所】

路線名	箇所名	延長 (m)	供用開始年月
(主) 相良大須賀線	牧之原市相良地内	570	H21.3
(一) 大富藤枝線	焼津市大住地内	353	H20.6
(一) 大富藤枝線	藤枝市田中地内	131	H22.3
(主) 吉田大東線	吉田町神戸地内	162	H22.8
(一) 大富藤枝線	焼津市保福島地内	633	H22.8
(一) 島田大井川線	島田市道悦地内	525	H23.5



(一) 島田大井川線の状況